参考資料４

リーディングケースとしてフォローアップするもの

品目	調査結果	該当 JIS 等	フォローアップ
衣料・繊維、婦人服	・洗濯マークは各事業者の認定がまちまちで、ドライ表示など本当に手洗いができないものか疑問である。 衣料品に付いている取り扱い表示(選択表示)について、水洗いできるものもドライ表示になっている等、クリーニングトラブルをおそれ、慎重な表示になりすぎていると思う。見直し・検討が必要と思う。 ・手洗いできそうな服が、ドライクリーニングに過大表示してある。表示の意味がない。	L0217 改正	・JIS 改正作業につき引き続きフォローアップ(リーディングケース継続中)
いす	・とてもリラックスできるようないすで休んでいたところ、立ち上がろうとした時の体重移動により、傾きいすがひっくり返りそうになった。	ISO 規格	・現在、ISO 規格に試験方法があり、引き続き ISO で対応するのか JIS で対応するのかを検討中(リーディングケース継続中)
抗菌製品	・「抗菌」とシールが貼られていたり、表示がある製品が、暮らしの中に増えています。しかし、抗菌機能の内容とそのレベルが、残念ながらよくわかりません。そのため、誤った使い方でせっかくの機能が正しく発揮されていない商品もあるように思います。	Z2801	・JIS 改正作業につき引き続きフォローアップ(リーディングケース継続中)
携帯電話の充電器	・同じ携帯電話会社でも充電器のコードのさしこみ口が違うのでそろえてほしい。家族は、だいたい同じ電話会社を使うので無駄がないと思います。携帯電話の充電器をどれでも使えるようにしてほしい。各社共通で使用できる充電器を希望。・携帯電話の電池とコンセントが同じだと便利だと思うので、統一したらどうか。携帯電話、デジカメなどのデジタル小物は共通の充電器で使用できるように規格を統一してほしい。	IEC 規格	＜以下リーディングケースに追加しフォロー＞ ・マルチメディア機器の充電に係るインターフェース、マイクロ USB の標準化がフォーラムで進むとともに、IEC/TC100 においても USB フォーラムとリエゾンを組んで標準化を進めている

ＡＣアダプター	・パソコンのＡＣアダプター、コードについて、どのメーカーにでも使えるような互換性をもたせるような規格がほしい。 ・充電器やACアダプターはかなり発熱するものがあり、どこまでが安全なのか不安になる事がある。 ・充電器の廃棄処分にはかなり悩まされるが、これがリサイクルできるものであったり、安全に廃棄する方法が明示されるなどの工夫が欲しい。 ・携帯の充電器の差し込み口のサイズや形などを統一してほしい。 ・各々の製品ごとに充電器があり、数が増えるばかりで非常に不便だし、誤使用によるトラブルの可能性。	IEC規格	＜以下リーディングケースに追加しフォロー＞ ・ノートPCのACアダプターについて、IEC/TC100で標準化の議論が進展中。 ・マルチメディア機器の充電に係るインターフェース、マイクロUSBの標準化がフォーラムで進むとともに、IEC/TC100においてもUSBフォーラムとリエゾンを組んで標準化を進めている ・個々の製品の要求する仕様の違いにより、全てを統一することは難しいが、マルチメディア機器の充電に係るマイクロUSBの標準化等、可能な範囲で標準化を進めている
電気掃除機と紙パック	・掃除機のごみを吸い取る性能を吸い取ったごみの量で比べられるように製品表示されてほしい。 まだまだ紙パック用の掃除機の利用が多く(特に高齢者)、セットの仕方、共通専用紙袋など(折線で切るなど)わからないでいる。 ・各社共通とはいえ、とても使いずらい。ピッタリ感がない。掃除機の部品(カーテン用・角用など)の太さが同じだと便利。我家はカーペットなので購入のポイントは吸引力。カーペット、フローリング、畳など床材別の吸込仕事率の表示をしてほしい。 ・乳幼児がいても安心安全な製品を作って欲しい ・吸引力を改善して欲しい ・障害がある人でも使いやすく機能性あるものにして欲しい ・排気中の微じんが気になる。 ・掃除機については、集塵処理方式の規格化を。 ・ホースの直径を標準化、ノズルも互換性のあるものにしてほしい。　高齢化社会	C9108 S0012 IEC60312-1 ＪＩＳ化	・高齢者・障害者等の生活弱者に配慮した操作性の設計指針がＪＩＳで規定されており、設計段階での普及が望まれる ・集塵処理方式は現在ある袋式と容器式をＪＩＳで規定 ・フィルタ式と騒音についてＪＩＳで規定 ＜以下リーディングケースに追加しフォロー＞ ・ごみを吸い取る性能を吸い取ったごみの量で比べるための、標準的なごみ、床面などについてIEC規格で規定されているが、標準ごみの組成については、ＪＩＳ化を検討 ・排気中の微じんはIEC規格で規定されているが、排気中の微じんのごみの捕集性能については、ＪＩＳ化を検討

	となり家電製品が故障して買い替えても基本操作のボタンの位置や色は標準化をして、高齢者でも古い家電製品と同じ方法で使えるようにする。 ・コードレス掃除機はJISの対象外となっているようだが、吸引力や安全面でのJISを考えて欲しい。		
３Ｄテレビ	・新しい技術による製品には、安全面を特に考えて、標準化を議論して欲しい。	C6065 C6950-1 IEC62368 ISO規格化	・機器としての電気的性能については、JIS及びIECにて規定 ＜以下リーディングケースに追加しフォロー＞ ・ISO/TC159(人間工学)において、「３D映像ガイドライン」(ISO/NP9241-392)等を検討
容器	・容器を廃棄リサイクルしたときに生じる二酸化炭素量を表示する規格をつくってほしい。	ISO規格化	＜以下リーディングケースに追加しフォロー＞ ・カーボンフットプリントの算出については、ISO規格として検討
脚立・はしご	・日用品について危険なものは改善が必要である。どこの家庭でもある脚立は脚の開閉の際、指を挟み易く危険である。 ・脚立の使い間違えでよく死亡する人がいる。はしご等高いところで作業するためにあるものの安全性は特に重要だ。 ・安全性や安定感がどの程度なのかよくわからない。また不都合な点があった場合のﾒｰｶｰの連絡先が分からないことが多いのでは。 ・安心・安全を第一に、部材や強度に関する安全基準を確立すべき	S1121改正	・品質確保の観点からＪＩＳで規定されている ＜以下リーディングケースに追加しフォロー＞ ・折りたたみ機能は製品の性格上、違う構造に変更できないことから、製品に注意表示する旨につきＪＩＳ改正を検討。 ・無理な体勢をとることによって脚立から転落する事故が多いことから、製品及び取扱説明書に表示する旨につきＪＩＳ改正を検討。 ・強度につきＪＩＳ改正を検討。
アルミニウム器物	・調理器具（なべ、フライパン）の中には安定が悪く空のままだとバランスを崩して落ちそうなものがある。安心して使える基準がほしい。 ・毎日使う食器や調理器具は安全性が一番だと思う。 ・なべとかフライパンの持ち手部分の止めネジがゆるみやすく一度ゆるむと、ネジ回しで止め直しても、長期使用は、不可能である。	S2010改正	・取っ手の繰り返し強度など品質確保の観点からＪＩＳで規定されている ＜以下リーディングケースに追加しフォロー＞ ・安定性につきＪＩＳ改正を予定。

マッサージ 椅子等	・ダイエットに関する健康器具が氾らんしているが、効能ばかり先行して安全面の配慮が必要である。安全面に関するJISの規格をつくってほしい。	T2002 C9335-2-32 標準化	・家庭用医療機器の性能や電気的安全性はＪＩＳで規定されている ＜以下リーディングケースに追加しフォロー＞ ・ダイエット機器の性能・有効性については標準化の検討を行う予定。
エスカレーター	・エスカレーターに乗るとき、最初に足を乗せる部分が、もっと平面が広いと怖いと思わないのですが。	JIS化	＜以下リーディングケースに追加しフォロー＞ JIS化に際して、現状踏み段1.5枚程度の水平面を2枚程度に増加させる方向で検討
エレベーター	・エレベーターの開閉のボタンが各メーカーごとにいろいろなマークなので、間違えやすくそれにより人が挟まったりする。できれば、ボタンの位置も決めてほしい。 ・エレベーターの開閉の表示を大きく分かりやすく統一してほしい。 ・エレベーターの開ける閉じるのボタンの場所や表示の仕方(開閉の一文字だったり、記号だったり)が様々で一瞬で判断しかねる。 ・エレベーターの記号化しているマークは似ているので、とっさのときに見分けづらく、間違えることが多いので、一目で判別できるような工夫をしてほしい。(例えば、開けるは赤、閉じるは青など色をつけて区別するなどしてほしい) ・エレベータなどは命に関わるものなので、安全のために規格が設けられるとよい ・エレベーターはドアが閉まるタイミングにばらつきが大きすぎると思う。まだ人が乗り込もうとしているのに、突然扉がしまってきたり、逆になかなか開閉せず故障と思ったりもする。	JIS/TS A0028-1のJIS化	＜以下リーディングケースに追加しフォロー＞ ・開閉ボタン形状、ロープ式エレベーターの安全要求事項及びドアの開閉に関する安全要求事項についてJIS／TSで規定。今後ＪＩＳ化を予定